

MOC 通信

主な内容

法律事務所今昔 MOC 運動会の話
法全連実行委員会報告
法律事務職員グルメ☆マップ

Marine Office Club [MOC] とは、「ひとりぼっちの事務員をなくそう」とのスローガンを元に1985年主に神奈川県内の法律事務所職員を中心に結成され、平日、仕事が終わった後の、飲み会・研修会や、土日を使って、BBQ や工場見学等のレクリエーション等を活動内容とする「マリン・オフィス・クラブ」の頭文字を取った略称です。
これからも研修や企画を開催していきますので、ぜひご参加ください。
MOC 通信のダウンロードや紙面では伝えられない情報等、ホームページから発信しております。是非、アクセスしてください。アドレスは、「<http://moc-lo.net/>」
またホームページから入会申込も承っております。

法律事務所今昔～緑の中の MOC 運動会

昨日のことも定かでない私のことだから、何年に始まっていつまでやっていたとか、細かいことは記憶が曖昧なんです。思い出したことを並べてみたいと思います。毎年4月にMOC運動会の準備は始まります。もう毎週のように横浜に行っていましたから、運動会が開催される6月まで本当に大変でした。場所は関内の富士見中学校でした。

まずは、横浜弁護士会所属の全弁護士に賛同人と寄付のお願いを発送をし、賛同をいただいた先生の名前を書いた奉加帳を手に各事務所に寄付のお願いにまわりました。今では考えられませんが、快く応じていただける先生も多数いました。

それから競技係、商品係、宣伝係など各パートに分かれて会議を開き細かいことを決めていきました。

競技係は、どんな種目をやったらいいか、必要な用具は何か、など種目の内容を細かく決めました。主な競技は、徒競走、リレー、綱引き、三輪車を使った富士見グランプリ、借り物競走、ムカデ競争、パン食い競争などなど。子供も参加できるように、椅子取りゲームやビニール袋にお菓子を詰めて魚を作り、それを釣るというお子様フィッシングなど。

記憶が定かではありませんが、雨天の時、体育館で球技大会をやったり、午前中運動会、午後体育館で体力測定をやったこともあり。プログラムの順番も重要で、一度昼食前の午前最後の競技がリレーだったことがあり、気持ち悪くて食事ができないから、次回順番を変えた記憶があります。

当日までにその用具をレンタルしたり、お菓子の魚を作ったり、つり竿作ったり、やることは山ほどありました。

たくさんのはちまきを家に持ってかえり、洗濯してアイロンかけたりもしました。

商品は先生方の寄付でまかなわれていたので、参加賞、個人賞、チーム優勝、準優勝などたくさんでした。予算を立て、カタログを見ながらあれこれ決定。パン食い競争用の焼きたてのパンは、とてもおいしかったです。

宣伝係は、絵の得意な人を中心にチラシやポスター、プログラムを作成。顔の広い青柳さんが中心となり、各弁護士会への要請、法全連など事務員団体への要請などをしていました。

そして、当日。受付は、小林さん(大林さん)など優しい人。本部は、小林早苗さん、市川さんなどが全体をみながら、速やかに進行していたと記憶しています。本部にはちゃんと救護係もいました。

ライン引きは、ラインを引かせたら右に出るものはいないであろう上杉さん、本当にきれいな線を描いてました。テント張りのリーダーは、脇さん。本部用のはレンタルでちゃんとしたテントでしたが、観客席はビニールシートを屈指して脇さんが大工の棟梁のように次々と日よけを作成してました。今でも脇さんの家にはそのビニールシートが残っているかもしれません。

競技の説明、選手の誘導などは、青柳さんと塚本聡さんを中心に行われていました。

塚本さんといえば忘れられないのは、開会後のラジオ体操でしょうか。朝礼台の上で、まるで体育の先生のように見本を見せてくれました。

ちなみに私は、運動が苦手なので、競技にもあまり参加せず、用具の設営やゴールテープ係をひたすらやりました。

約3ヶ月みんな準備が本当に大変だったにもかかわらず、参加者は、家族や弁護士も含めて100人足らず。もっと沢山の人が参加してくれたら、もう少しやりがいがあったかなと思います。

実行委員は、全部の片付けが終わったあと、体育館で車座にすわり、乾杯のあと反省会。みんな日焼けをして疲れていましたが、いい顔をしていました。

当日の模様を写真満載でMOCニュースを作成し、寄付をいただいた先生方にお礼文を発送して終了。

大変ではありましたが、若葉が美しい季節に運動会を通じて普段接することのない事務員さんと交流し、みんなでひとつのことを作りあげる喜びや連帯感なども生まれ、とても有意義な時間だったと思います。

川崎合同法律事務所 田口 淳子

法全連全国交流集会神奈川実行委員会報告

第3回の法全連全国交流集会神奈川実行委員会が5月27日横浜合同法律事務所で開かれました。

この実行委員会に先立ち、実行委員会の当座の運転資金を作ろう！と意気込み、20名を超える弁護士・事務職員の方から物品提供を受けフリーマーケット（会場は日産スタジアム）に出店してきました。

当日（5月15日）は見事なくらいの五月晴れでお客さんも多数きてくれて5万円を越える売り上げを出すことができました。

物品を提供していただいた皆さんにはお礼を申し上げます。

この資金については交流集会がより充実したものになるよう使わせていただこうと思っています。

さて、実行委員会ですが11月の本番に向けて会場の選定や全国や県下に向けての宣伝体制、今後の課題について話し合いました。

会場については、交流集会の会場を横浜弁護士会館を使わせて頂けることとなりました。

遠方から参加してくれる方が多い中、費用の面でずいぶん安くあげることができそうです。

夜の懇親会については、現在会場を選定中です。

担当を中心に会場の下見や値段交渉などを進めている最中で6月の後半には正式にお知らせできると思います。

宣伝についてもできる多くの方に興味を持ってもらい当日だけでなく準備段階から参加してもらえよう充実していくことで意思統一しました。

現在も多くの方が実行委員会に参加してもらっていますが、まだまだ足りない状態です。

色んな特技ややる気のある方を求めていますので、チョットでも興味のある方、実行委員会をのぞいて見ませんか？

実行委員一同お待ちしております。

川崎合同法律事務所 丸山賢太郎

法律事務職員グルメ☆マップ 第2回

今回は男性も満足、ボリューム満点なお店のご紹介です。

*かっぱうぎ 関内店

横浜市中区 常盤町 1-4-2 関南ビル 1F

[営業時間]	ランチ	平日・土・祝	11:30 ~ 14:00
	ディナー	平日・祝前	17:00 ~ 23:30 (L.O.23:00)
		土	17:00 ~ 23:00 (L.O.22:30)

[定休日] 日曜日・祝日

「かっぱうぎ」の名前からわかるように店員さんはお母さんのような方ばかり。

ランチは前払方式で700円。多くのバリエーションのおかずからメインを1品、小鉢を2品（雨の日は3品！）を自分で選択できます。主菜のおすすめは豆腐ハンバーグ。実はこのメニュー、店員さんをお願いしないと出してくれません。その他のおかずも魚や野菜が多く取り入れられています。味噌汁も具沢山、もちろんご飯はおかわりできます。全体的に薄味でヘルシーなので、脂っこい食事は嫌だけどがっつり食べたい！そんなときにおすすめなお店です。

お店の前では500円のお弁当も販売していますが、こちらは12時前に売り切れてしまうことも。

夜は手ごろな値段で居酒屋として営業しています。

*bar 一期

横浜市中区太田町 1-18-3

[営業時間] ランチ 月～金 11:30～14:00

ディナー 月～土 19:00～5:00

[定休日] 日曜日

細い路地にある、カウンター8席とボックス席1つの小さなお店です。

ランチはボードに書かれている3品の中から選択。注文するとすぐにスープが出てきます。このスープをゆっくり飲んでみると、メイン料理と小鉢、ご飯が続々出てきてすぐにテーブルがいっぱいになります。メインは3品のどれをとっても想像以上のボリューム♪これだけでおなかいっぱいになるところですが、食後にはデザートとコーヒーもついてきて、これでなんと700円！

ランチ時間は混みあっていることが多いのですが、空席をみつけて是非入ってみて下さい。

夜はバーとして営業しており、こちらもリーズナブルな価格設定になっています。

法律事務職員 0

3.11 あなたはどこでなにをしていましたか？

今なお復旧の兆しが見えない震災の爪痕。そして現在進行中の問題である福島第1原子力発電所の問題。東日本大震災当日、MOCの役員がどこでなにをしていてなにを感じたのか、twitter風にまとめてみました。

地震のため4時で業務終了。鉄道は完全麻痺なので空車のタクシーを横目で探しつつ、ひたすら同僚と徒歩で帰宅。幸い蒔田でタクシーを拾って安堵したのも束の間。国道16号は大渋滞し、やっとのことで帰宅したら、とどめの停電でした。↓

電車は動き出すもの。ベローチェでなんだか昂ぶった気持ちをみんなと分かち合う。この判断が甘かった。その後1時間40分。コンビニのトイレの長蛇の列を何軒も見送る。男であることに感謝。

「有休とって伊東温泉満喫中。お宿に向かい歩きながら、揺れを感じるものの、おっきかったねー、とか言いながらチェックイン。ひのきの温泉付き客室できゃっきゃと大はしゃぎ。ふとつけたテレビから事態の重大さが徐々に伝わってきて・・・、なに！？なにがどうなってるの！？?!？」

4時の終業時点で交通機関がマヒしてたため同方向の同僚をバイクで送る覚悟で鎌倉街道沿いを歩き蒔田駅で幸いタクシーを見つけ同僚をそれに乗せ歩いて帰宅した。信号もマヒしてた様なので送らずに済んでほっとした。

横浜公園へ避難！余震で地面が歪んだりビル同士がぶつかりそうになるのを見て、事務所へ戻る勇気がわかず。横浜スタジアム内へ移動し寒さに震えながらバックスクリーンのTVK放送に釘付けでした

偶然この日に限って車で出勤していた弁護士に頼んで乗せてもらい、横須賀まで帰宅しました。

高速はどこも封鎖されているかと思いきや、横浜横須賀道路は封鎖されておらず、ガラガラですんなり帰宅することができました。

3・11、揺れなんぞ慣れたモンと思っていたら踏ん張らないと立ってられないほどの揺れに。電車はすべて止まってしまい全く帰る術がなかったので事務所のママチャリを借りて1時間半かけて帰宅。帰り道は停電で真っ暗。恐怖。

自宅周辺が停電している！真っ暗な中一人でいるのもイヤ、余震もコワイ。というわけで、電車が不通で帰れない弁護士や事務局とともに事務所に残り食事をしながらテレビを見て過ごしました。家に帰った朝方4時頃には停電も復旧。とはいえ、外は明るくなっていましたけどね。

六本木の某事務所で被災。人生初の震度5で本当に祈りました。その後も都内のすべての電車が止まったため、バスを乗り継いだり2時間歩いたり、極めつけは帰宅難民になってしまいました。品川プリンスの宴会場で夜を過ごしました。インターネット大活躍。電話がパンクしても twitter や skype は動いていました。

はまっているもの～ギター

私の場合、ご存じの方が多いかと思いますが、「ギター」と「バイク」となりますが、後者を弄るのが一段落したことから、たまたまネットで「キット」を見つけたことから、またギターにはまり出しました。

材料的にはこれだけで出来、しかも説明書付き、というものです。なお、その他、工具が必要になります。

実は、20年以上も昔に、『同じようなこと※』を同じモデルで作り、現在も気に入ってはいるのですが、当時は何らの情報・知識もなく、小学生の工作の様な出来だったので、今回はもう少しマシにしようと思って、丁寧に時間を掛けて作ることにしました。

※私が30年以上敬愛するバンドのミーハーモデル化で、今回はモノクロ・ニスの刷毛塗りだったので、カラーでラッカー仕上げを目指しました。



まず、ヘッド(糸巻のある部分)が未加工だったので、久しぶりに糸鋸盤を引っ張り出して切断しようとしたのですが、この材質が堅い木だったらしくて、休み休みで1時間以上かかりました。

次に、ヘッド及びボディ表面用に貼る水転写シールを作成し、貼り付けました。なお指板部分はマスキングしてあります。

で、ボディ部等のねじ穴を明けるため、ドリルを引っ張り出し、ついでに今回はオリジナルとは音色を変更しようと思ってたので、金属プレートに追加スイッチ用の穴も開けました。

そして、今回丁寧に塗装しようと思ってたので、

まず、目止め用にとの粉を塗りました(が、水を入れすぎたため、かなり苦労しました。因みにほとんど泥こね遊び状態)

次に、塗料が、綺麗にのる様に、プライヤーというスプレーを3回位、吹きました。なお、3月頃で未だ寒かったので、約1時間程度、その都度時間を空けました。

で、今回の目的である、裏側のグラフィックギター化のため、DVD等から収集したネタをB2版に1枚1枚適





を載せて放置しました（が、これが失敗で、しわが寄ってしまいました。非常に悲しかったです）。

で、ボディに沿って台紙をカッターで切り落としたのですが、なんかスパッと切断されず、破けたみたいなのところもあったため、照れ隠しをするため、たまたま家にあった銀のスプレーを側面表裏に吹くことにし、まず（広告で）マーキングしました。それから再び、ベランダで

数回、（手に付けながらも）銀をスプレーしました。

結局、売り物並にはなりませんでしたが、多少はマシになり、私は割と安直に妥協するので、これでよしとして次に進むことにしました。

で、せっかく苦労したから色褪せ防止も施すことにし、透明のUVカットシートを貼り付けました（実は、台紙自体にSPF50+の日焼け止めも一応塗りました（効果は知りません）が、コピー紙自体が破けるのを防止するため、クリアシートも貼ることにしました）。



が、これが難しく、A4版を上下2枚貼り付けたのですが、ぴったり合わずに張り直した結果、中央部に気泡が入り、これまた残念なことになりました。

気を取り直して、少なくとも今回音的にはちゃんとしたかったので、ノイズ防止に同シールを貼付けました。

それから写真を撮ってなかったのですが、ピックアップ（P.U.:弦振動を検出する、マイクのようなもの）をセイモアダンカンというメーカーのものを発注し、それに併せて元々結線されていたものを変更しました（因みに、回路構成で苦労して、結局、完成後違う回路に変更し、且つ最初は後ろだけ交換したので

ですが、バランスが気に入らなくなり、前部P.U.も購入しました）。

2月半ばに発注し、3月末に完成したので、思っていたより早くでき、取りあえずノイズが少ないので満足し、今、また別のキットを購入して作成を開始しました（こんどは、ふつー・まともに作るつもりです）。



【参考・10年前に撮影[引越した時、何よりも先にやったこと・1度やってみたかった]



マリン・オフィス・クラブでは会員の皆様からのご意見・ご質問・原稿の執筆・研修会のお手伝い等を随時募集しております。川崎合同、鈴木（英）または、ホームページよりお気軽にお問い合わせください。

MOC 通信 2011年6月号 No.146 発行責任者 柳原 康雄 編集責任者 成松 広持
連絡先 〒210-8544 川崎市川崎区砂子 1-10-2 ソシオ砂子ビル7階 川崎合同法律事務所
TEL 044(211)0121 FAX 044(211)0123 鈴木まで